

広  
報

# おおたわら

2023

3

No.1308



特集

四季を彩る祭りや行事

## 3月号の目次

- 03 名誉市民 勝城蒼鳳氏 ご逝去
- 04 特集  
四季を彩る祭りや行事
- 07 トピックス  
令和4年度 大田原市男女共同参画推進事業者表彰 / こども医療費助成制度 現物給付を高校生まで拡大します / 栃木県議会議員選挙のお知らせ ほか
- 11 健康おおたわら塾  
高齢者の睡眠について知りましょう
- 12 市からのお知らせ  
健康・福祉 / 税 / くらし ほか
- 22 地域のひろば  
地域おこし協力隊活動レポート / なす風土記ものがたり / 知って得するくらし情報 / 自然観察館だより / 天文館だより / 大田原図書館 / 那須野が原ハーモニーホール
- 25 スナップおおたわら  
どんと祭開催 / 大田原太子祭開催 / 栃木県農業士・名誉農業士に認定 / 大田原信用金庫からの寄附 / 大田原市歴史と観光シンポジウム開催 / 株式会社リアンコーポレーションからの寄附 ほか

### ■市民憲章■

わたしたちは  
自然を愛し 環境をととのえ  
大田原を美しいまちにしましょう

### ■大田原市役所■

〒324-8641  
栃木県大田原市本町1丁目4番1号  
電話 0287(23)1111  
業務時間 午前8時30分～午後5時15分(月)～(金)  
延長窓口 午後5時15分～7時(※)  
※市民課・国保年金課・税務課・子ども幸福課  
保育課・会計課のみ

「広報おおたわら」はホームページなどでも  
ご覧いただけます。

☞ <https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/category/bunya/administration/publicity/kouhou-ohatawara/>



広報おおたわらの内容を音声で聞くことができます。  
『音訳(デジジー)版広報おおたわら』をご希望の方は、  
下記へお問い合わせください。

☎ 福祉課 ☎ 3階 TEL 0287(23)8921

## ◆今月の表紙

1月27日、30日に大田原小学校の6年生の卒業制作として行われた絵手紙教室の様子です。

当日は絵手紙講師の鈴木啓子先生の指導のもと、児童たちは保護者への感謝の気持ちを、各自持ち寄った6年間の思い出の物の絵を添えて絵手紙にしました。毛筆を上手く扱い、紙いっぱい思い出を込めて描きました。

完成した作品は、卒業式の会場に飾られ、最後に保護者に手渡されます。



## ◆掲示板

### ● マイナンバーカードの休日交付 ●

マイナンバーカードをつくる方が急増しており、受け取りの予約が取りづらい状況となっています。平日の受け取りが難しい方のために、休日の交付日を増やします。

●日時… 3月5日(日)、3月12日(日)、3月18日(土)、4月15日(土)  
4月23日(日)

午前8時45分～正午、午後1時～4時30分

●場所… 3月：本庁舎3階特設会場

4月：本庁舎2階市民課窓口

※エレベーターをご利用ください。

●対象者… マイナンバーカードを申請済で、市から『交付通知はがき』が届いた方 ※事前予約が必要になります。

【予約専用電話】 TEL 0287(23)8755

●持ち物… ①交付通知はがき、②暗証番号設定用紙、③身分証明書(官公庁の発行した顔写真付きの物1点、または保険証など2点)、④通知カード(お持ちの方のみ)、⑤住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)

問 市民課 本 2階 TEL 0287(23)8755

### ● マイナポイント休日申請支援実施中 ●

ご自身で申し込みができない方のために、マイナポイントの申請支援を行っていますのでご利用ください。

●日時・場所… 上記「マイナンバーカードの休日交付」と同じ

※平日に手続きをする場合は、2階エレベーター脇の専用窓口をご利用ください。

※詳細は市ホームページをご覧ください。

問 情報政策課 本 6階 TEL 0287(23)8766



# 名誉市民 勝城蒼鳳氏のご逝去



大田原市名誉市民である竹工芸家である重要無形文化財保持者(人間国宝)の勝城蒼鳳(本名:勝城一二)氏が、令和5年1月28日にご逝去されました。

勝城蒼鳳氏は、昭和9年、高林村(現那須塩原市)に生まれ、15歳で竹細工師菊地義伊氏に師事し、竹細工の技術を修得。34歳で竹工芸家の八木澤啓造氏に師事、続いて齋藤文石氏に師事し、竹工芸家「勝城蒼鳳」としての道を歩み始めました。

平成10年、64歳で紫綬褒章を受章。平成17年、71歳で重要無形文化財「竹工芸」保持者(人間国宝)に認定されたあとも、精力的に制作活動に取り組み、数多くの素晴らしい作品を残されました。

在りし日のご活躍、ご功績に対し、敬意を表しますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



竹工芸を教える勝城氏

勝城氏は、梅の花の香り、雨上がりの水田、セミの声、黄金色の田を吹き渡る秋風の様子など、日々の生活や自然の情景から受けた印象を繊細かつ独創的な発想と卓越した技巧で見事に表現されました。

また、昨年で開催25回目を迎えた全国竹芸展の審査員を第1回から務め、金田北地区公民館の市民学校では竹工芸の講師としてもご尽力いただきました。



うもんふきうるしはなかご じう  
雨文拭漆花籃「慈雨」

【作品解説】3月の日照りが続いたあとの恵みの雨を表現。農業に従事してきた者としての心境を形にした作品。

「人間国宝 勝城蒼鳳 作品展」図録より